

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では子ども・子育て支援を推進するため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～31年度）を策定し、計画的に実施しております。

来年度、計画の最終年度を迎えることから、計画の見直しに向けて、改めて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握いたしたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

住民基本台帳（平成30年●月●日現在）の中から小学生児童の保護者を対象に2,000人の方を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。市民の皆様のご意見を本市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものであり、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年●月

稲沢市長 加藤錠司郎

- ・ご回答は、できるかぎりあて名のお子さんの保護者をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
（例）9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
●月●日（●）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

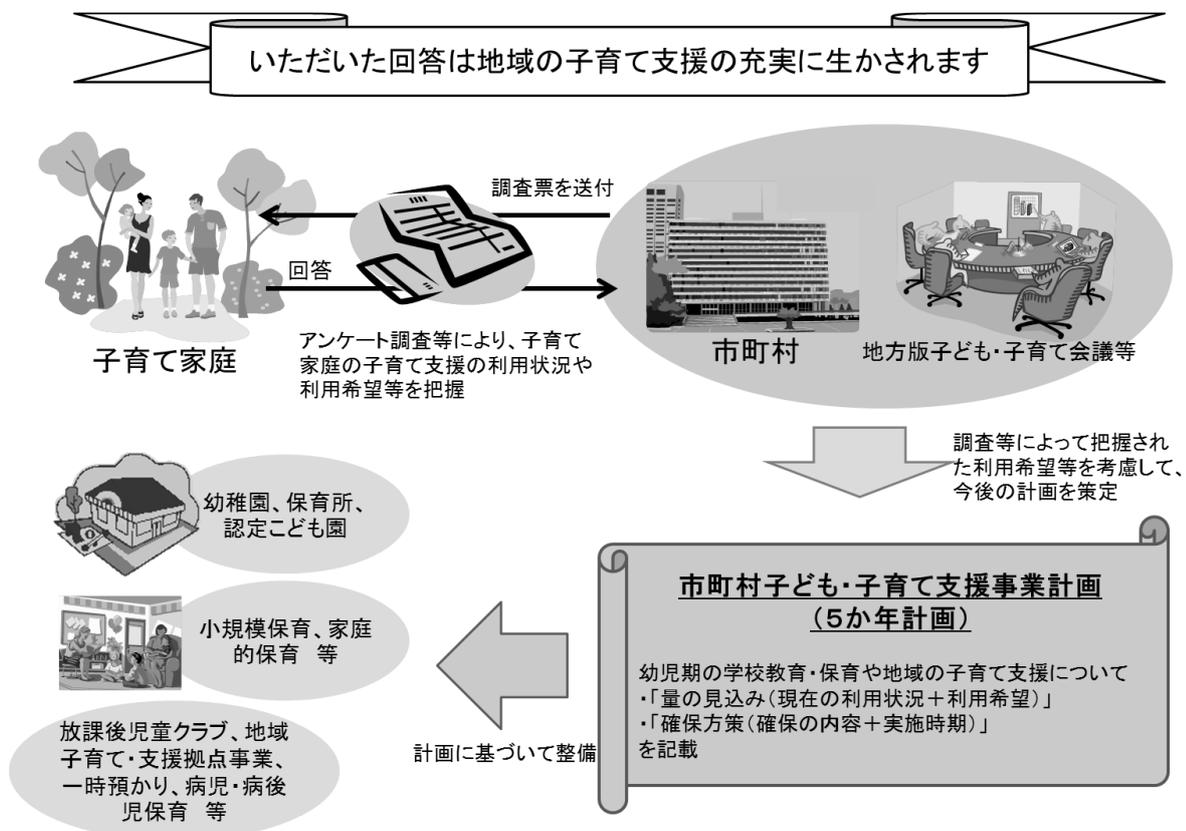
稲沢市役所 子ども健康部 子育て支援課 児童家庭グループ

TEL：（0587）32-1296

FAX：（0587）32-8911

子ども・子育て支援新制度の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛情関係を基礎として、心身の健全な発達を通じて、学童期に至るまで一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼稚園**：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育園**：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 子育て**：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育**：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。
- 保育**：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育園などで行われる養育の意味で用いています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 稲沢市民センター地区 | 2. 小正市民センター地区 | 3. 下津市民センター地区 |
| 4. 明治市民センター地区 | 5. 千代田市民センター地区 | 6. 大里西市民センター地区 |
| 7. 大里東市民センター地区 | 8. 祖父江支所地区 | 9. 平和支所地区 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

平成（ ）年（ ）月生まれ

問4 封筒の宛名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる | 2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭） |
| 3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭） | 4. 祖父と一緒に住んでいる |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる | 6. 祖父が近所に住んでいる |
| 7. 祖母が近所に住んでいる | 8. その他（ ） |

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------------------------|------------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } 【問9（1）へ】 |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 【問10へ】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------------------------|------------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | } 【問9（2）へ】 |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 【問10へ】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

問9 問7または問8で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。
該当しない方は、問11へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------------------------------------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|--------------------------------------------------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |

問 10 問7または問8で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい |
| →希望する就労形態 |
| ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労） |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） |
| →週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 |

(2) 父親

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい |
| →希望する就労形態 |
| ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労） |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） |
| →週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 |

宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用についてうかがいます。

問 11 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 利用している ⇒ 【問12へ】 | 2. 利用していない ⇒ 【問13へ】 |
|--------------------|---------------------|

問 12 問11で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、週に何日利用し、また、1日当たり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（18：00）のように24時間制で記入してください。

(1) 現在

週当たり（ ）日
1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで

(2) 希望

週当たり（ ）日
1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで

問 12-4 問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。

放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。①～⑪の項目について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
①施設・環境	1	2	3	4
②職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
③子どもへの接し方・日常の指導	1	2	3	4
④行事	1	2	3	4
⑤病気やけがの時の対応	1	2	3	4
⑥保護者への情報伝達	1	2	3	4
⑦悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
⑧保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
⑨利用者間のネットワークづくり（保護者会）	1	2	3	4
⑩安全対策	1	2	3	4
⑪衛生対策	1	2	3	4

問 13 問 11 で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. 祖父母等の親族がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブに空きがない
5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため
8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他（ ）

問 13-1 問 11 で「2. 利用していない」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。

封筒の宛名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある場合は、（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（ 18：00 ）のように 24 時間制でご記入ください。なお、利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	
週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで	
「1.」を選 ばれた方⇒	土曜日の利用希望
	1. ある ⇒ 1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで
	2. ない
	日曜日・祝日の利用希望
	3. ある ⇒ 1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）まで
	4. ない
2. 今後も利用しない	

宛名のお子さんの病気の際の対応や、不定期な一時預かりについてうかがいます。

問 14 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 【問 14-1へ】 2. なかった

問 14-1 問 14で「1. あった」に○をつけた方におうかがいします。

宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した(稲沢市外の施設に限る)	()日
6. 居宅訪問型保育を利用した (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	()日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した (市民が登録会員となって子どもを預ける・預かる事業)	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日

問 14-2 問 14-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日
2. 利用したいとは思わない

問 15 この1年間に私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気の際の保育施設などの利用は除きます。) あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数(年間)
1. あった	1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	()泊
	2 ファミリー・サポート・センターを利用した (市民が登録会員となって子どもを預ける・預かる事業)	()泊
	3 夜間看護事業(トワイライトステイ)を利用した (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	()泊
	4 居宅訪問型保育を利用した (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	()泊
	5 その他()	()泊
2. なかった		

問 16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1 （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6 その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

子育て支援サービスの認知度・利用意向についてうかがいます。

問 17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①保健センターの情報・相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②保健に関する教室 （母親教室・初妊婦教室など）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③家庭教育に関する学級・講座 （子育てセミナーなど）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④保育園の園庭開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤児童遊園	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥子育て支援総合相談センター （家庭児童相談室）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦子育て支援総合相談センター （こども発達支援室）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧育児講座	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨放課後児童健全育成事業 （放課後児童クラブ）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩児童館・児童センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑪ファミリー・サポート・センター事業 （市民が登録会員となって子どもを預ける・預かる事業）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫子育て支援センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑬本市の子育て関連ホームページ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

すべての方に、子育てに関する悩みや不安感、地域との関わりについてうかがいます。

問 18 子育てに不安感や負担感を感じますか。当てはまる番号 1つに○ をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. なんとなく感じる | 3. あまり感じない |
| 4. まったく感じない | 5. なんともいえない | |

問 19 子育てに関して日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。当てはまる番号 すべてに○ をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 病気に関すること | 2. 発育・発達に関すること |
| 3. 食事や栄養に関すること | 4. 育児の方法に関すること |
| 5. 子どもの教育に関すること | 6. 友達づきあい（いじめなど）に関すること |
| 7. 登園拒否、不登校などの問題について | 8. 育児に十分時間が取れない |
| 9. 仕事や自分のやりたいことができない | 10. 子育てに配偶者などの協力が少ない |
| 11. 配偶者と子育てに関して意見が合わない | 12. 子育てについてまわりの目が気になる |
| 13. 配偶者などのほかに子育てを手伝ってくれる人がいない | |
| 14. 話し相手や相談相手がいない | |
| 15. 子どもをしかりすぎている気がする | |
| 16. 子どもに対し、手をあげたり世話をしないことがある | |
| 17. 子育て支援サービスの内容・申し込みがわからない | |
| 18. 子育てによる身体の疲れ | |
| 19. 子育てで出費がかさむ | |
| 20. 住居が狭い | |
| 21. その他（ | ） |
| 22. 特にない | |

問 20 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなた（どこ）に相談していますか。当てはまる番号 すべてに○ をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族（親、兄弟・姉妹など） |
| 3. 友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 隣近所の人 | 6. 保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間 |
| 7. 保育園の保育士 | 8. 幼稚園の先生、学校の先生 |
| 9. 医師・保健師・看護師・栄養士など | 10. 児童館等の子育て相談 |
| 11. 地域で行われている子育てサロンなど | 12. 子育てサークルの仲間 |
| 13. 民生・児童委員、主任児童委員 | 14. 子育て支援総合相談センター（家庭児童相談室） |
| 15. 子育て支援総合相談センター（こども発達支援室） | 16. 子育て支援センター |
| 17. 保健センター | 18. 児童相談所 |
| 19. 民間の電話相談 | 20. その他（ |
| 21. 相談相手がいない | 22. 相談するほどの悩みや不安はない |

問 21 あなたは、子育ての不安や負担を解消するために、どのようなことが必要と思いますか。当てはまる番号 3つまでに○ をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 子育て支援のネットワークづくり |
| 3. 妊娠・出産に対する支援 | 4. 子どもの教育環境 |
| 5. 仕事と家庭生活の両立 | 6. 要保護児童に対する支援 |
| 7. 保育サービスの充実 | 8. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 9. 親や子どもの健康に対する安心 | 10. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 11. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 | 12. その他（ |
| 13. 特にない | ） |

あなたのご家庭での生活についてうかがいます。

問 22 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|----------|----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. 普通 | 3. やや苦しい |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変苦しい | |

問 23 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 赤字であり、借金をして生活している | 2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している |
| 3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである | 4. 黒字であるが、貯蓄はしていない |
| 5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている | 6. その他(具体的に) |

今後の子育て施策の推進についてうかがいます。

問 24 本市は、子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問 25 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------------|
| 1. 児童館など親子が集まれる場所・イベントの機会がほしい |
| 2. 子育て支援センターを増やしてほしい |
| 3. 子連れでも楽しめる場所を増やしてほしい |
| 4. 子育てに困ったとき、相談したり情報の得られる場所を作ってほしい |
| 5. 放課後児童クラブを増やしてほしい |
| 6. 子育てに要する費用負担を軽減してほしい |
| 7. 専業主婦など誰でも利用できる保育サービスがほしい |
| 8. 休日・夜間でも子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい |
| 9. 多子世帯の公営住宅への優先入居や広い部屋の割り当てなど住宅面の配慮がほしい |
| 10. 残業の短縮や休暇取得促進など、職場の環境改善を企業に働きかけてほしい |
| 11. 子育てについて学べる機会を作ってほしい |
| 12. その他() |
| 13. 特にない |

問 26 あなたは、より子どもを生み育てやすくするために、国や自治体にどのような「政策」を期待しますか。
次の中からあなたが特に強く期待するものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【医療・福祉】

1. 必要な時にいつでも受診できる小児医療体制を確立すること。
2. 子どもの成長や発達などについて相談しやすい体制をつくること
3. 障がい児やその家族に対する支援を充実すること

【子育て支援】

4. 妊娠、育児、教育などについて気軽に相談できる面談、電話相談、メール相談を充実させること
5. 産後のお母さんの心身ケア、乳児ケア、育児サポートなど、出産前後のサポートを充実させること
6. 乳幼児を連れて気軽に集うことができ、保護者同士も交流できる施設を増やすこと
7. 私用や緊急時に子どもを預けられる施設を増やすこと

【子どもが育つ環境】

8. 乳幼児がいても安心して街を歩けるような都市基盤の整備を進めること
9. 子どもが気軽に集い、遊びやスポーツなどができるスポーツ施設や公園を増やすこと
10. 子どもが安心して外で遊んだり通学したりできるよう、防犯対策を充実させること

【子育てと仕事の両立】

11. 保護者が子育てと仕事を両立できるよう、認可保育所を整備すること
12. 保護者の多様な就労条件に対応できるよう、休日保育や夜間保育を充実させること
13. 放課後に小学校で生活の場を提供する放課後児童クラブの施設を充実させること
14. 育児短時間勤務制度やフレックスタイム制などの柔軟な働き方の推進を事業所に働きかけること
15. 産休や育児休業などがとりやすくなるよう、事業所に働きかけること
16. 幼稚園や保育所（園）に子どもを送迎してくれる駅前の送迎保育ステーションを増やすこと

【子どもの育ちや学びへの支援】

17. 幼稚園や保育所（園）における教育や保育の内容を充実させること
18. 小中高生が放課後や長期休業中に利用できる居場所（児童館やこども館など）を拡充すること
19. 子どもが地域の祭りや行事などに参加する機会を増やすこと
20. 子どもが学ぶ力や社会参加に必要な力を身につける機会を増やすこと
21. いろいろな仕事や職業について地域の大人に教えてもらえる機会をつくること
22. 児童虐待、いじめ、不登校などの予防、緊急避難などの子どもを守る対策を進めること
23. インターネットやSNS などによる犯罪や依存から子どもを守るために、子どもや保護者への講座や啓発などの対策を進めること

【その他】

24. 特にない
25. その他（）

